

第3章 計画の基本的な考え方

1 本市教育のめざす姿

本市教育のめざす姿として「まちの姿」、「人の姿」を明確にし、これを実現するための基本目標や施策の柱を次のとおり定めます。

【めざすまちの姿】

教育のまち 日本一 ～楽しく学んで幸せに～

私たちのまち防府は、自然・歴史・文化・産業、そして人という財産を有し、多くの学びの機会に恵まれた、教育を大切にするまちです。

このまちでは、誰もが生涯にわたり楽しく学び続け、学んだことを様々な方法で表現し、自己実現を果たすことができます。また、こどもたちは、まち全体のあたたかい見守りの中で、しっかりと育っています。この教育的風土は、日本全国に誇れるものです。

変化が激しく、将来の予測が困難な時代においては、一人ひとりが主体的に物事に向き合い、自らの力で未来を切り拓いていく姿勢が求められます。その力は、何かを初めて知ったときや新たにできたとき、一人ひとりが学びを通して喜びや達成感を味わう瞬間に育まれていきます。

このまちに住むすべての人々が、楽しく学び、それぞれの幸せや生きがい、地域や社会が幸せや豊かさを実感できるよう、教育を通じてウェルビーイングの向上をめざします。

そんな「教育のまち」づくりを、学校・家庭・地域が協働して、まち全体で進めていきます。

【めざす人の姿】

○ 学びを楽しみ、変化に立ち向かう人

グローバル化や情報化が進展する現代において、様々なものが急速なスピードで複雑相互に影響し合い、先を見通すことが難しくなっています。

この予測不可能と言われる社会を主体的に生き抜くためには、これらの変化に正面から立ち向かう気持ちと、市民一人ひとりが夢や希望、志を常に胸に抱き、その実現に向けて、様々な方法で学び続けることが大切です。その成果を社会や地域に活かしていくことを楽しむ気持ちをもつことが、人生を豊かにするうえでのさらなる励みとなります。

そのため、学校教育で培った豊かな学びを基盤にして、社会や地域の中で多様な学びを楽しく継続し、世の中の変化に柔軟に対応し、誇り高く、何事にも立ち向かう人へと未来を託します。

○ 多様性を尊重し、他者と豊かにかかわる人

変化の激しい時代を生き抜くためには、困難に対して、豊かな知識と経験でその状況に対応していくたくましさだけでなく、異なる価値観や文化を理解しながら積極的に関わり、お互いに協働していくことが大切です。

人の心の痛みや思いを受け止めて、共に生き抜いていく喜びを感じ取ることができると人々によって、安全・安心で豊かな社会が創られていきます。

○ ふるさとを愛し、未来を創る人

防府市民一人ひとりに、ふるさとの自然を肌で感じ、偉大な先人や重要な建造物・遺跡等から歴史や文化を学び、このまちを好きになり、そして誇りに思ってもらいたいと考えます。

その上で、人口減少が課題となっている今、防府のよさや課題を共有しながら、知恵を出し合ってクリエイトする、編み出す、発明することで、将来にわたって発展し続けるまちづくりが実現します。ふるさとを愛し、「つなぐ」から、「創る」へ進化する人をめざします。

2 基本目標

未来社会を見据え、たくましく生き抜く人材の育成

これからの時代を生きる私たちは、どのような困難にも屈することなく対応していくことが大切です。個々人がそれぞれに自己実現を目指し、たくましく育ててほしいと考えます。未来を見据えて生き抜くと言うことは、今を大切にすることも含んでいます。

教育は、人や地域、ふるさとの自然、歴史、文化などの様々なふれあいの中で、自らの生き方について考え、実践していく力を養うために重要な役割を果たしています。

そして、誰もが等しく教育を受ける機会が与えられる中で、自らを高め、その成果を地域に還元できる生涯学習社会を実現する必要があります。

様々な現代的課題に対しては、粘り強く何度も挑戦していくことが大切であり、失敗や挫折を繰り返しながらも、それらを経験として捉える前向きさが重要です。

そこでは、身体的なたくましさとともに、精神的なたくましさも求められます。

また、日常的な課題に対しては、それを自分事として捉え、自立した社会の一員として、他者と関わり合いながら取り組むことが大切です。

これから先、先端技術が高度化し、超スマート社会が到来しても、人と人との関わることは重要であり、周りの人の人生も含めて、主体的に、よりよい方向へと進み続けるという強い意思を持って生き抜くことが必要です。

私たちは、このような人材を育成することを目標とします。

3 施策の柱

本市のめざす教育の姿の実現に向けて、基本目標を達成するため、5つの施策の柱を基に施策を展開します。

I 知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進

未来を見据えてたくましく生き抜く力や未来に向けて創造する力を備えた人材育成に向けて、豊かな人間性と確かな学力、健康・体力を育む、特色ある教育活動を推進していきます。

II 誰一人取り残されることのない教育の推進

すべてのこどもが背景や環境に関わらず、公平に質の高い学びを受けられるように教育機会を確保し、誰一人取り残されない教育を推進していきます。

III 地域ぐるみの教育の推進

学校・家庭・地域が一体となってこどもたちの活動を支え、豊かなつながりの中で地域ぐるみの教育を推進していきます。

IV 一人ひとりがきらめく生涯学習の推進

生涯にわたって自己実現のために主体的に学び、その成果を地域に生かすことを通じて、人と地域の活性化を推進していきます。

V 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

安全・安心な教育施設の整備や、教職員の資質能力の向上等、質の高い教育環境づくりを推進していきます。